

環
境

Environment



未来をつつむ

京都は千年に渡り、文化を紡ぎ、環境と調和することで持続してきた類まれなる地。

なぜ？ そして未来につなぐには？

未来に残していきたい大切なものをふろしきでつつむ展示やEXPO KYOTO超SDGsみらいラボでの京都府全域の専門家やユースとの対話を通じて、その問いに対してみなさまと一緒に考える場になればと思います。

Wrapping the future.

Kyoto stands as a truly exceptional place, a city that has cultivated its culture and thrived in harmony with its environment for over a thousand years. Why has it endured? And how can we ensure its continuity for future generations?

We hope to create a space for everyone to ponder that question together, through our exhibition of furoshiki wrapping the treasures we wish to pass on to the future, and through dialogues with experts and youth from all over Kyoto Prefecture at the EXPO KYOTO Super SDGs Future Lab.

- 1 「KYOTO地球環境の殿堂」運営協議会
The Earth Hall of Fame KYOTO Management Council
宮井株式会社(京都織物卸商業組合 京都ふろしき会)
MIYAI Co., Ltd. [Kyoto Textile Wholesalers Association, Kyoto Furoshiki kai]
- 2 京都産業大学 鈴木康久研究室
Kyoto Sangyo University Prof. SUZUKI Michihisa's Lab
ふろしき研究会
Furoshiki Study Group
- 3 総合地球環境学研究所
Research Institute for Humanity and Nature
Sustai-N-able(SusN)プロジェクト 代表:林健太郎
Sustai-N-able [SusN] project Leader: Prof. HAYASHI Kentaro
- 4 株式会社リコー
Ricoh Company, Ltd.
- 5 三洋化成工業株式会社
Sanyo Chemical Industries, Ltd.
- 6 京北銘木生産協同組合
Keihoku Fine Wood Production Cooperative
京都市産業観光局農林振興室
Kyoto City Industry and Tourism Bureau, Agriculture and Forestry Office
- 7 大和リース株式会社 京都支店
Daiwa Lease Co., Ltd. Kyoto Branch
京組子製作協力:株式会社村山木工
Kyo Kumiko : MURAYAMA MOKKO Ltd.
- 8 京都里山SDGsラボ「ことす」プラ・スクール
Kyoto Satoyama SDGs Lab "Kotos", Pla-School
総合地球環境学研究所 浅利美鈴研究チーム
Research Institute for Humanity and Nature ASARI Misuzu's research team
- 9 京都府 亀岡市
Kameoka city, Kyoto prefecture
合同会社Pens and Needles
Pens and Needles
株式会社HOZUBAG
HOZUBAG
- 10 サンコール株式会社
SUNCALL CORPORATION
技術的助言 宮井株式会社(京都織物卸商業組合 京都ふろしき会)
Technical advices : MIYAI Co., Ltd.[Kyoto Textile Wholesalers Association, Kyoto Furoshiki kail]

1

京都議定書の地から世界へ、未来へ

展示品 京都議定書の採択を告げた木槌

1997年、気候変動対策に向けた世界の約束事「京都議定書」が採択されました。その際に打ち鳴らされた木槌（実物は京都国際会館にて常設展示）です。



ふろしき 生命誌絵巻ふろしき

京都議定書を記念し、地球環境保全への多大なる貢献者を「KYOTO地球環境の殿堂」として称えてきました。そのお一人、中村桂子さんの提唱する「生命誌絵巻」で、いのちの広がりを感じてください。



「KYOTO地球環境の殿堂」運営協議会
京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町
京都府 脱炭素社会推進課内



宮井株式会社
（京都織物卸商業組合 京都ふろしき会）
京都市下京区室町通高辻下ル高辻町609

2

京都の水神様を表現した河童

展示品 京都の水神様

「水の都・京都」には、貴船神社の「オカミの神」や神泉苑の「善女龍王」など、水の神様が鎮座されています。様々な水神様を弥勒菩薩の姿をした河童で表現してみました。河童は、水の妖怪であり、神でもあります。不思議な世界感をお楽しみください。



ふろしき 水にちなんだ風呂敷の祠(ほくら)

流水、波、雲など、水に関わる文様のなんと多いことでしょう。飛鳥・奈良時代には文様化されていたのだそうです。水は人の命の恵みであり、時に畏れともなります。人は水への願いや祈りを、文様という表象に託したのではないのでしょうか。



京都産業大学 鈴木康久研究室
京都市北区上賀茂本山 第6研究棟



ふろしき研究会
京都市北区紫野宮東町10-3-203

3

足るを知る「食」京都スタイル

展示品 地球と人の健康によい食の選択

「吾唯足知おひつ」に詰めるのは、京都らしいプラネタリー・ヘルス・ダイエットです。環境にも健康にもよい「食」の本質は、「足るを知る」ことです。

※吾唯足知：「われただたるをしろ」は、無限にふくらもうとする欲望に流されず、あるもので満足する幸せを伝える言葉です。

※プラネタリー・ヘルス・ダイエット：科学的根拠に基づいて、食事と食料システムのあるべき形と解決方法を全人類に向けて提示した世界初のガイドラインです。



ふろしき 窒素と食材の豆知識

タンパク質に含まれる窒素は、食料生産に欠かせない肥料です。しかし、流出すると環境を汚染します。食材による環境影響の違いを意識して、環境と健康の両方にやさしい食生活を心がけましょう。



総合地球環境学研究所
Sustai-N-able (SusN) プロジェクト 代表：林健太郎
京都市北区上賀茂本山457-4

4

世界に誇る「コメットサークル」

展示品 素材に合わせて資源循環

大切に並べたのは、資源循環性を最大限に、環境負荷を最小限にすべく、選
び抜かれた再利用されるコピー機の部品たちと、再資源化された材料。日本
らしさや丁寧な仕事、素材を大切にする寿司や和食の文化をイメージし、部
品や材料を寿司ネタに見立て、大切な資源循環として表現しました。



コンセプト 「コメットサークル」since1994

リコーは循環型社会の実現のため、製品や部品の回収・再利用・再資源化の
基本思想「コメット(彗星)サークル」を大切に、資源循環に取り組んでいま
す。廃棄回収物も我々には貴重な資源です。



株式会社リコー
大田区中馬込1-3-6



コメットサークルとは？

5

身のまわりで活躍する化学品

展示品 「未来」を想うオブジェ

「化学のちからで化学の枠を超えてイノベーションを起こす」。そんな三洋化成が想う未来を、分子模型をイメージしたオブジェにしました。これからも、化学品の活躍に乞うご期待！



ふろしき 「現在」を描いたふろしき

化学品は身のまわりの様々な場面でこっそり、でもしっかりと重要な機能を発揮し、私たちの生活を豊かにしています。ふろしきに描いてあるものは、そのほんの一部。ぜひ、あなたの身のまわりの化学品を探してみてください。



三洋化成工業株式会社
京都市東山区一橋野本町11-1

6

京都を語る地産地消のテーブル

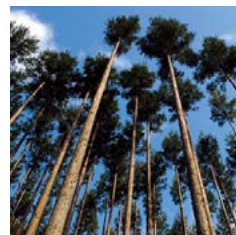
展示品 対話を生み出す京都テーブル

京都府内産の木のテーブルが、みなさんとの対話を演出します。天板は、京北の北山天然出絞丸太を圧縮したもので、ユニークな文様が特徴です。その上には、精巧に京都府の地勢を知ることのできる天然木があしらわれています。



コンセプト 豊かな文化と自然環境を守る森林

平安遷都の折、御廬御料地(みそまごりょうち)として平安京の造営に木材を供給してきた「京都北山・京北の地」。悠久の時を越え、林業技術は脈々と受け継がれてきました。また森林は自然環境保全においても、重要な役割を果たしています。大切に使うことで京都の未来を守りましょう。



京北銘木生産協同組合
京都市右京区京北細野町瀧ノ向6-2



京都市産業観光局農林振興室
京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488

7

都市と自然をつなぐ命の循環「バイオネスト」

展示品 「バイオネスト」とは

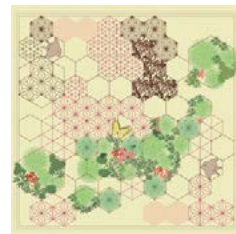
公園内の剪定枝を、その場で自然のコンポストに。時間とともに自然に還り、生命の循環を支えます。ギリシャ語で生命を意味する「BIOS」と、巣を意味する「NEST」から命名されました。



京都市大宮交通公園

ふろしき・展示品 再生公園ふろしきと京組子

ふろしき是一本の樹を日本列島に、再生都市公園を枝先に咲く花々に見立てました。『ふろしき』が包むのは、伝統と未来。『京組子』が織りなすのは、伝統の技と想い。『バイオネスト』が育むのは、都市と自然の共生。地球環境を守り次世代へ、という願いが込められています。



大和リース株式会社 京都支店
京都市伏見区竹田浄菩提院町316
大和ハウス京都ビル3階



京組子製作協力：株式会社村山木工
京都市右京区京北比賀江町亀ノ甲20

8

プラスチックの気持ちになる

展示品 プラお化けに出会える学校

プラスチックは悪者?! いや、私たちの使い方が悪いのです。
プラスチックは、海ごみなどで、社会問題になっています。しかし、いまや、プラ製品なしには暮らせません。そこで、プラスチックをごみにせず、大切な資源として使うため、プラの全てを学べる学校「プラ・スクール」を、廃校となった「元京北第一小学校」に開設しました。プラお化けにも出会えます。



ふろしき プラのきもちゲーム

プラスチックに生まれ変わったら、どこでどのように売られて、誰に使われて…何かにリサイクルされるのか? 対話型ボードゲームで盛り上がること間違いなし! 再生ペットボトルでできた特製ふろしきは、QRコードから、素材・環境情報をゲットできます。



京都里山SDGsラボ「ことす」
プラ・スクール
京都市右京区京北周山 元京北第一小学校



総合地球環境学研究所
浅利美鈴研究チーム
京都市北区上賀茂本山457-4

9

世界に誇れる環境先進都市 亀岡

コンセプト 「環境×芸術」で亀岡スタイルを発信

プラスチックごみゼロのまちを目指している亀岡市。芸術や遊びとのコラボで活動の輪を広げる仕掛けも満載です。

展示品 あゆまもカードゲーム

絶滅危惧種である国の天然記念物「アユモドキ」。“あゆまも(あゆもどきを守ろう!)カードゲーム”は、遊びを通してアユモドキを知り、考えることで環境課題をもっと身近に感じられたら・・・という思いから生まれました。

ふろしき HOZUBAG・FLAG FUROSHIKI

「HOZUBAG」は、亀岡市の「プラスチックごみゼロ宣言」の取り組みを代表するものの一つ。役目を終えたパラグライダーを、バッグへとアップサイクル。ふろしき「FLAG FUROSHIKI」も人気です。



京都府 亀岡市
亀岡市安町野々神8番地



合同会社Pens and Needles
京都市右京区嵯峨広沢南下馬野町1-1



株式会社HOZUBAG
亀岡市河原町3番地

竹炭の黒に秘められた技術と想い

展示品 命輝く未来のかぐや姫

精密製品の創造を続けてきた技術力を活かし、京都府宮津市の『竹害』解決のため、竹炭「京かぐや炭®」をエコに製造。このフィギュアは、京かぐや炭®を用いた生分解性樹脂やヴィーガンレザーで制作しました。美しさ・強さを秘めた未来のかぐや姫をイメージしています。

竹害：竹は成長力が強いので、竹林は管理しないと、どんどん広がります。人間が管理をしないことによって、生物多様性や森林保水力の低下、それによる土砂災害・崩壊などのリスクが、全国的に問題となっています。



ふろしき 「黒」を演出する竹炭ふろしき

古来のニカワを使った墨汁染めの技術を再現した鼠色から、現代技術による漆黒に近い黒色まで、京かぐや炭®を用いて数点制作。伝統、進化そして未来への伝承の重要性を訴えています。



サンコール株式会社
京都市右京区梅津西浦町14番地



技術的助言 宮井株式会社
(京都織物卸商業組合 京都ふろしき会)
京都市下京区室町通高辻下ル高辻町609

京瓦「キモノタイル」に覆われた 空間デザインと映像・音楽によるノンバーバル表現

オリジナルの京瓦「キモノタイル」によって
質感を統一したミニマルかつ静謐な空間を通じて、
来場者がじっくりと京都の未来と過去に
向き合えるような体験を創出します。
さらに、そこに加わるノンバーバルな映像と音響は、
空間と一体となりながらその多面的な魅力を物語ります。



映像紹介



枯山水の庭

撮影地：東福寺 本坊庭園 八相の庭 南庭
(京都市東山区)

協力者：大本山 東福寺



沢水

撮影地：宮津市



雨の降る山

撮影地：南丹市



バイオプラント

撮影地：京都里山SDGsプラント めぐる
(京都市右京区)

協力者：京都里山SDGsプラント めぐる



琴滝

撮影地：船井郡京丹波町



貴船の川

撮影地：京都市左京区



亀岡市のゴミ袋

撮影地：スタジオ



液肥

撮影地：京都里山SDGsプラント めぐる
(京都市右京区)

協力者：京都里山SDGsプラント めぐる

映像紹介



上賀茂神社 ならの小川

撮影地：賀茂別雷神社(上賀茂神社)
(京都市北区)

協力者：賀茂別雷神社(上賀茂神社)



稲

撮影地：八幡市



炊き立てのごはん

撮影地：スタジオ



竹林

撮影地：宮津市



竹炭

撮影地：スタジオ



縄ない

撮影地：南丹市美山町(南丹市)

協力者：一般社団法人南丹市美山観光まちづくり協会



風呂敷

撮影地：スタジオ

協力者：山田繊維株式会社



未利用間伐材を活用したベンチ制作風景

撮影地：エースジャパン株式会社(相楽郡精華町)

協力者：エースジャパン株式会社

映像紹介



木質パレット

撮影地：エースジャパン株式会社
(相楽郡精華町)

協力者：エースジャパン株式会社



宇治川

撮影地：三川合流地点付近(八幡市)



交差する高速道路

撮影地：大山崎ジャンクション
(乙訓郡大山崎町)



水運の絵図

淀川兩岸一覽上り船之部下

協力者：武庫川女子大学附属図書館所蔵

(「淀川兩岸一覽上り船之部下 1863(文久3)年」)



枯山水の庭

撮影地：東福寺 本坊庭園 八相の庭 南庭
(京都市東山区)

協力者：大本山 東福寺



三つの川が会う場所

撮影地：三川合流(八幡市)



桂川

撮影地：三川合流地点付近(八幡市)

じゅんおんはいけい

巡音拝景

京都府の今の音と、文献などに記述された音をあつめ、
そこに新たな音を配置(Composition=作曲)して制作する。

1996年に環境省(当時環境庁)は「全国各地で人々が地域のシンボルとして大切にし、将来に残していきたいと願っている音の聞こえる環境(音風景)を広く公募し、音環境を保全する上で特に意義があると認められるもの」として「残したい“日本の音風景100選”」を選定した。それから約30年が経ち、改めて京都府の音を取り上げる。温暖化が加速し、四季が失われつつある現代において山や森林など木々は大変重要で貴重なものである。京都府には豊かな自然があり、美しい音が存在している。自然がこれからも失われないことを祈りながらフィールドレコーディングをした。前述の「音風景100選」で取り上げられたものに加え、新録している。

さらに文学の中にも多くの音の記述がある。録音技術が生まれる以前には古来から人々はことばを使って音を集めた。こういった音を集めることもフィールドレコーディングである。

フィールドレコーディングリスト

Part-1 るり溪(南丹市) 船着場(伊根町) 舞鶴港(舞鶴市) 宮津湾(宮津市) 石清水八幡宮(八幡市)

Part-2 京都御所玉砂利(京都市) 清水寺(京都市) 鹿(京都市) 大江山(福知山市) ちりめん街道 天満神社(与謝野町)

Part-3 琴引浜(京丹後市) 琴滝(京丹波町) 宇治川(宇治市) 真福寺水琴窟(亀岡市) 妙心寺(退蔵院) 水琴窟(京都市)

Part-4 綾部大橋由良川(綾部市) 美濃山竹林(八幡市) 興聖寺(宇治市) 古世親水公園(亀岡市) 詩仙堂鹿おどし(京都市)

御香宮神社(京都市) 雷雨(京都市)

記述されたものからのフィールドレコーディングリスト

大原『平家物語』 鐘の音、鹿の音、虫の音

野宮『源氏物語』 虫の音、松風の音、雅楽の楽器の音

宇治『万葉集』 宇治川にして作る歌二首 1699-1700 雁の鳴き声、川の音

法成寺『栄花物語』 卷第十七「おむがく」 雅楽の演奏音

丹後『丹後国風土記』 逸文 嘆く声、歌

福知山『大江山絵詞』 雷、田楽

石清水八幡宮 世阿弥 能『弓八幡』、『放生川』 不思議な音楽、夜神楽の音

法勝寺『弁内侍日記』 後戸猿楽、鈴の音

谷崎潤一郎 潺湲亭「夢の浮橋」 添水(しおどし)の音

琴弾浜 木内石亭『雲根志』 海辺の砂浜の音

『蜻蛉日記』 車の音

『洛陽田楽記』 永長の大田楽

作・編曲:原 摩利彦

ギター:Polar M

フィールドレコーディング協力:村中真澄

リサーチ協力:原 瑠璃彦

音響デザイン:中原楽(KARABINER inc.)

株式会社 大城音響事務所

制作:MH Studio Inc. / TSUYURI

空間デザイン協力	Space design cooperation
Sandwich	Sandwich
京瓦タイル「キモノタイル」製作協力	Kyoto tile "Kimono tile" production cooperation
株式会社京瓦 浅田製瓦工場	ASADA KAWARA FACTORY
テーマ映像制作	Theme video production
株式会社 青空	AOZORA,LTD
テーマ音楽制作	Theme music production
原 摩利彦	Marihiko Hara

大阪・関西万博きょうと推進委員会